

KEY × CON

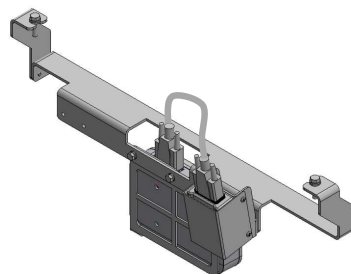
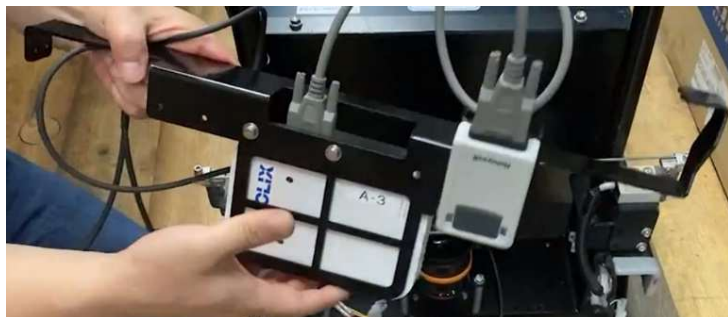
キーカート取付要領



キーカート(ショート500kg)にKEY×CONを取り付ける

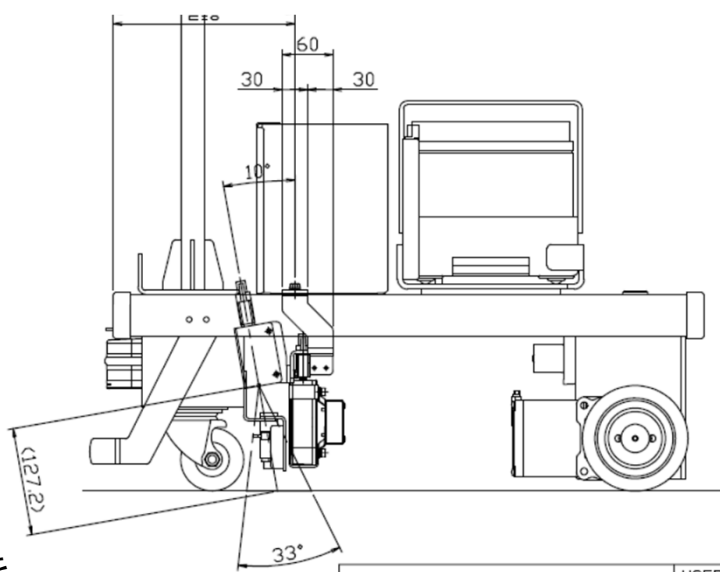
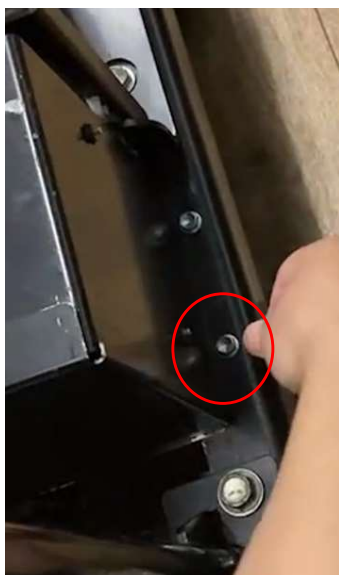
【キーカート取付用ブラケットとKEY×CONの組合せ】

搭載機とQRセンサーを組み合わせ、キーカートの種類に合わせた取付ブラケットを準備しています。キーカートのタイプ及びオプションをご確認いただき、それに合致するブラケットを準備します。



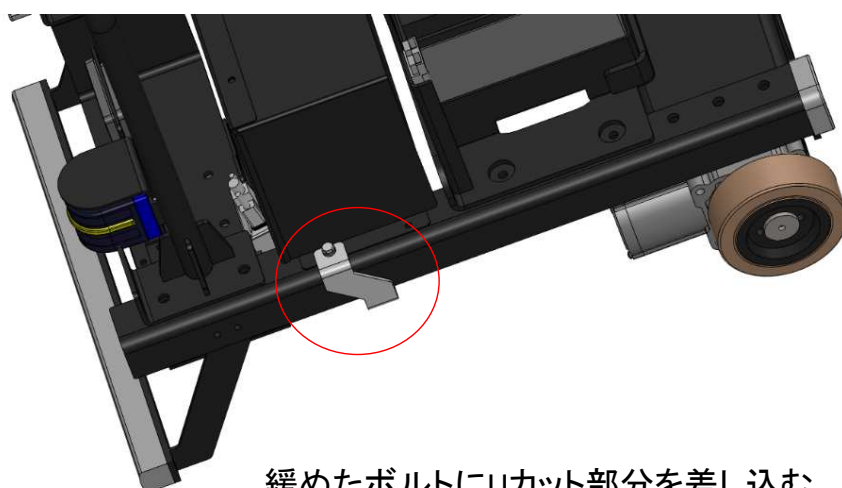
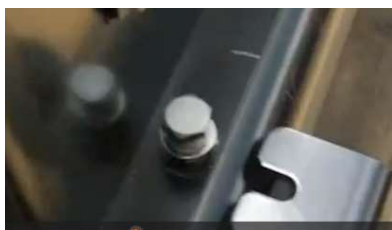
【取付手順】

キーカートの制御BOX固定ボルトを両サイド2本を緩めます。

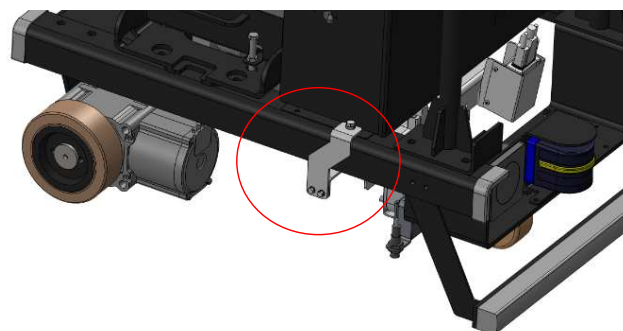


ブラケット及びKEY×CON組合せユニットを
キーカートの下から通し入れる

キーカート(ショート500kg)にKEY × CONを取り付ける

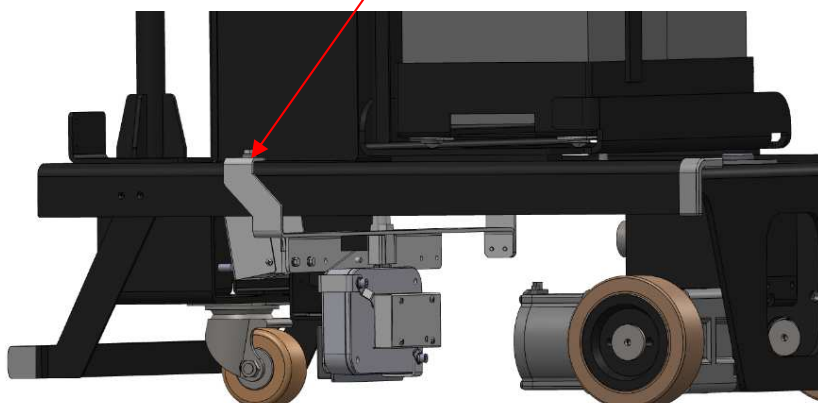


緩めたボルトにUカット部分を差し込む

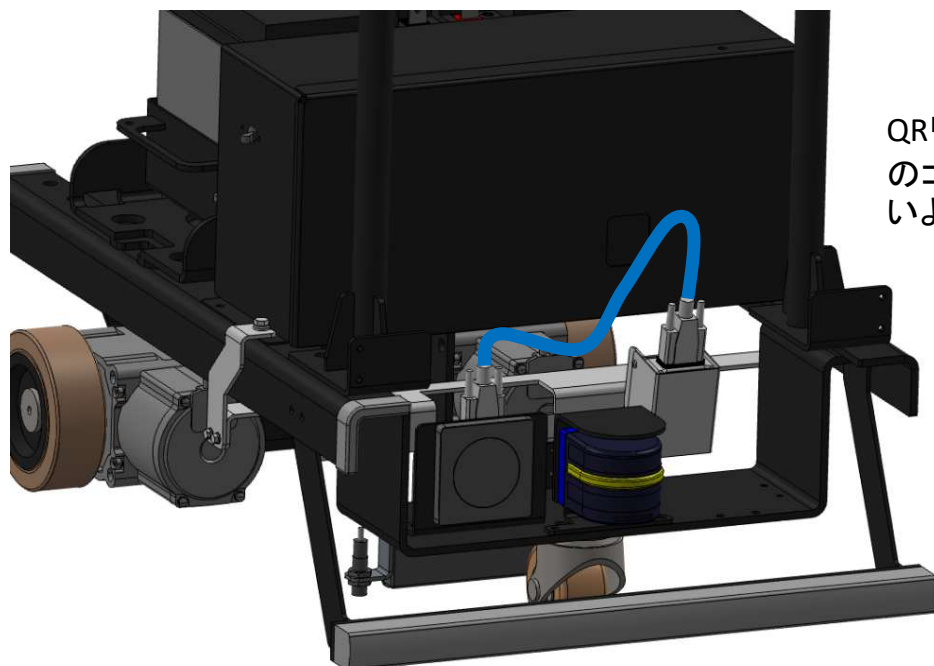
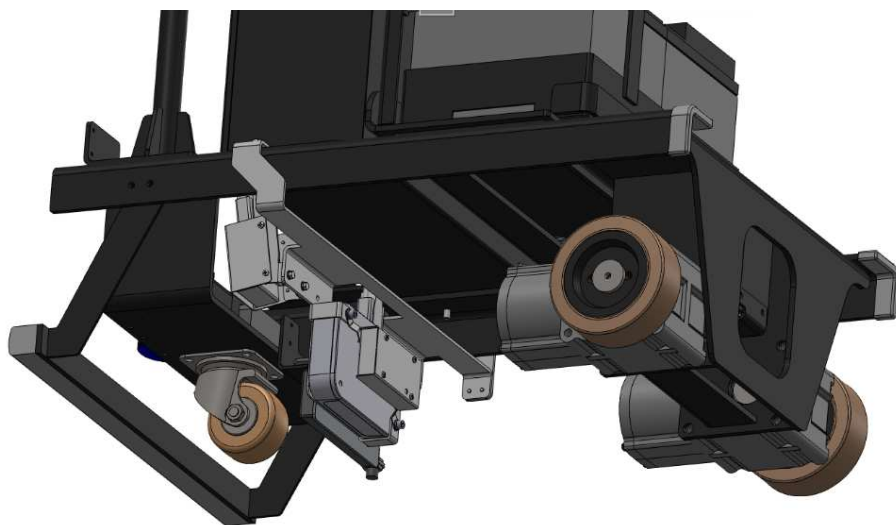


逆サイドも緩めたボルトにUカットの小ブラケットを差し込む
小ブラケットと本体ユニットを2本のボルトで連結する。

最後に両サイドの緩めたボルトを締め込む



キーカート(ショート500kg)にKEY×CONを取り付ける

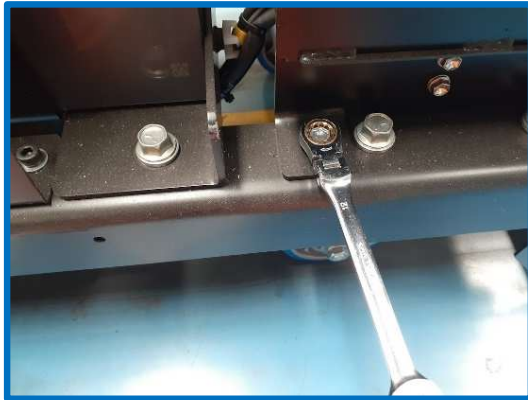


QRリーダーの配線はリーダー
のコネクターに負担が掛からな
いように整線してください

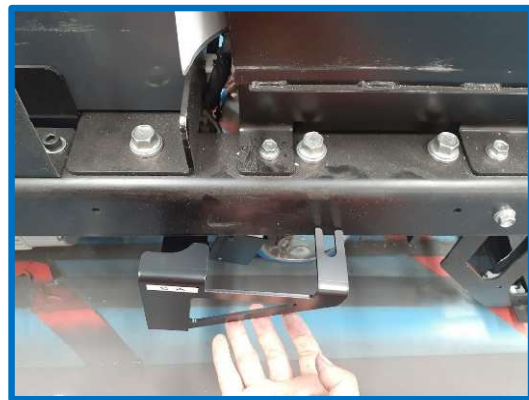


Thinking Logistics
MONOLIX

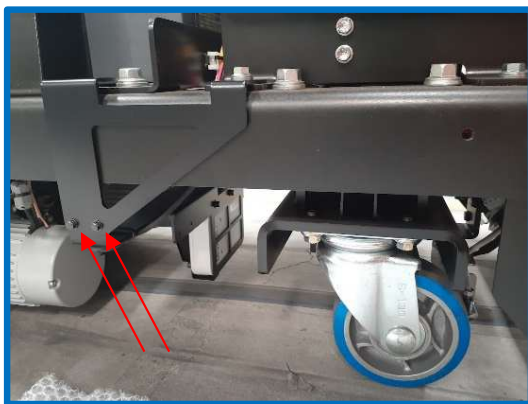
キーカート(ショート1トン)にKEY × CONを取り付ける



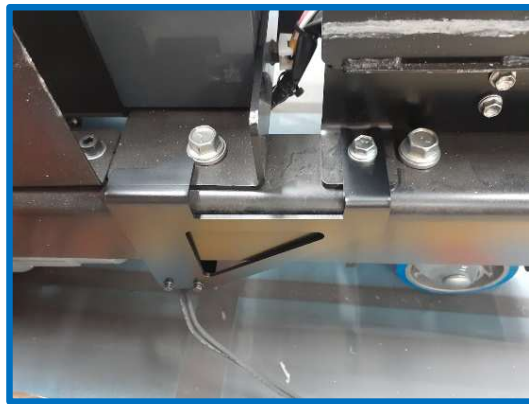
キーカートの制御BOXのボルトを緩めます。



ユニットのU字切り欠きを緩めたボルトに差し込みます



逆サイドのブラケットを取り付けます
(付属ボルト2本)



緩めたキーカートのボルトを締めて基に戻します。

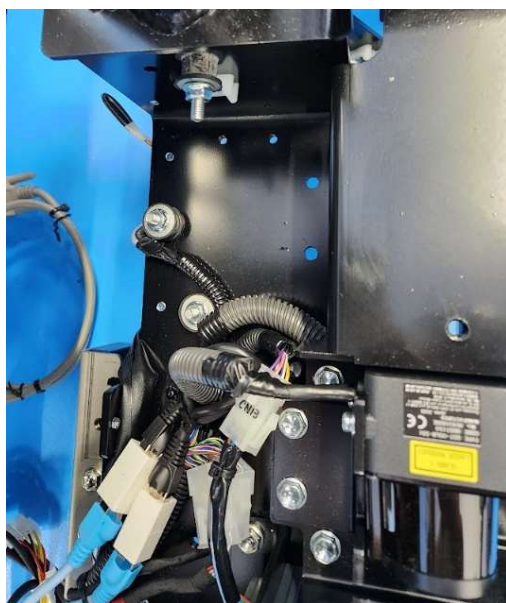
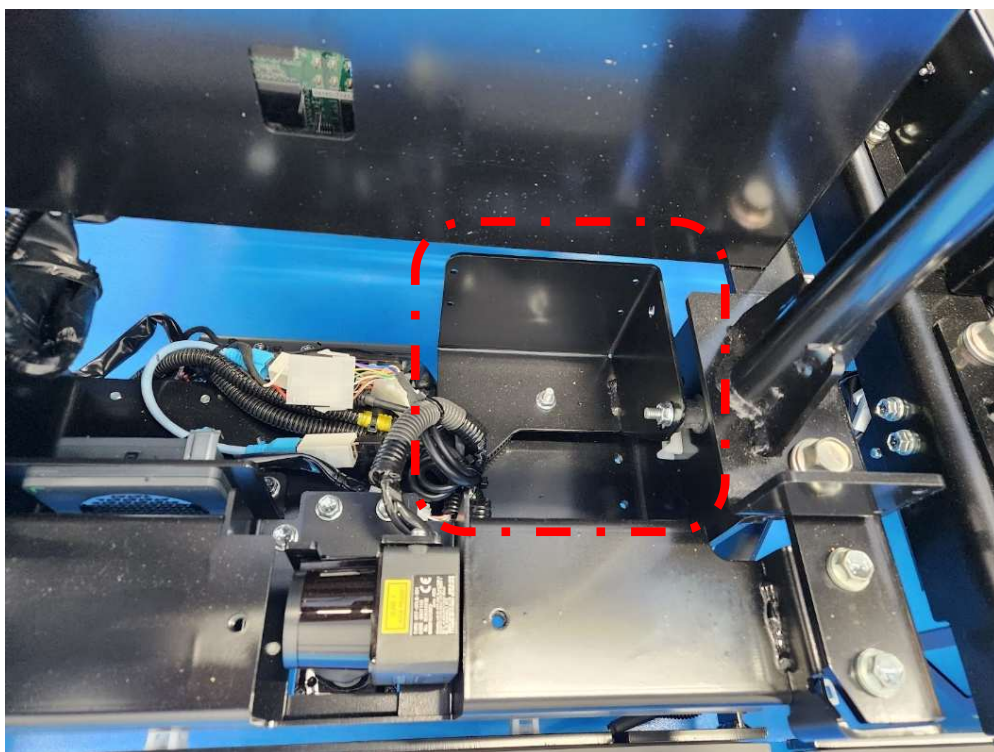


取付方法は500kgタイプと同様で、ユニットをキーカートにぶら下げます



Thinking Logistics
MONOLIX

キーカート(ショート1トン)にKEY×CONを取り付ける



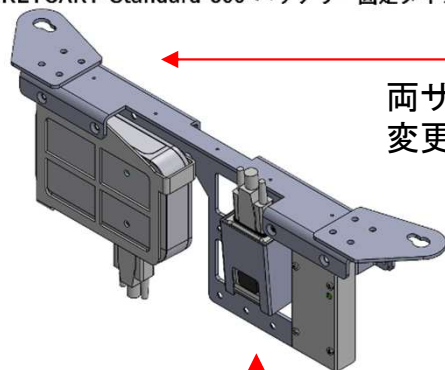
ショート1トンタイプの前方に無線ランユニット設置用のブラケットが取り付けられている場合があります。取り外してからKEY×CONを取り付けてください。
無線LAN仕様の場合はKEY×CONが使えない場合があります。

キーカート(基本タイプ)の種類と対応

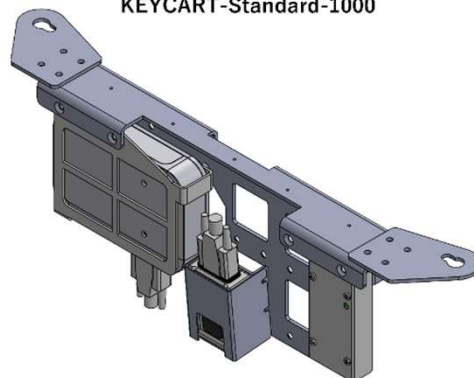
キーカー基本タイプは表の種類に分類されます。分類に合わせて取付をお願いします

ロボット種類	タイプ	重量	拡張機能	バッテリー交換
KEYCART	基本	500kg/750kg	無し	無し
KEYCART	基本	500kg/750kg	無し	有り
KEYCART	基本	500kg/750kg	有り	無し
KEYCART	基本	500kg/750kg	有り	有り
KEYCART	基本	1000kg	有り	無し
KEYCART	基本	1000kg	有り	有り

KEYCART-Standard-500-バッテリー固定タイプ

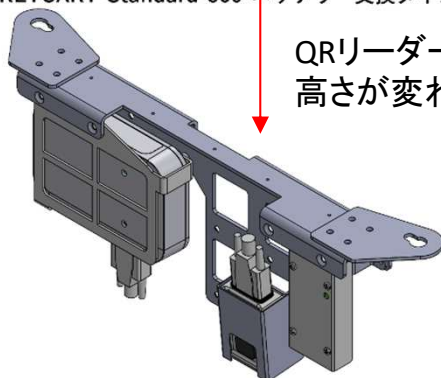


KEYCART-Standard-1000



両サイドブラケット取付幅
変更が変わります

KEYCART-Standard-500-バッテリー交換タイプ



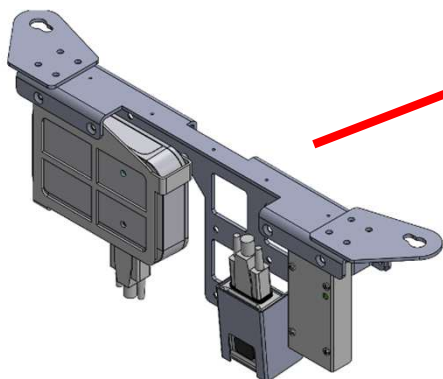
QRリーダーの取付
高さが変わります

ご発注時にあらかじめキーカートタイプ
のご連絡を頂ければ適合タイプに合
わせて出荷致します

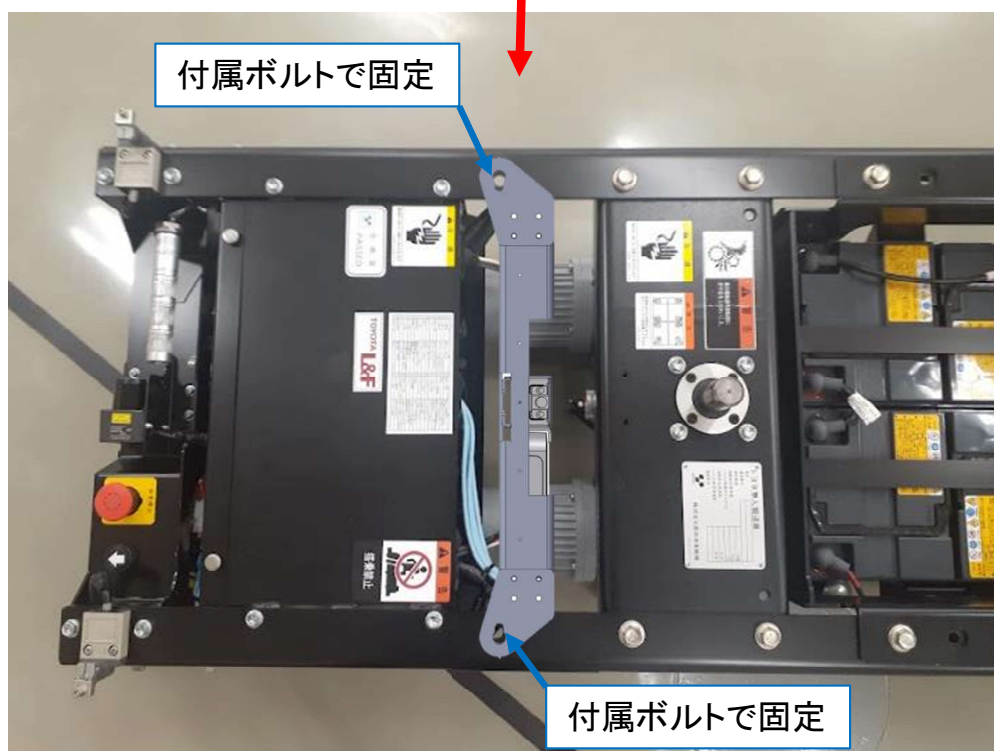


Thinking Logistics
MONOLIX

キーカート基本タイプへ取付

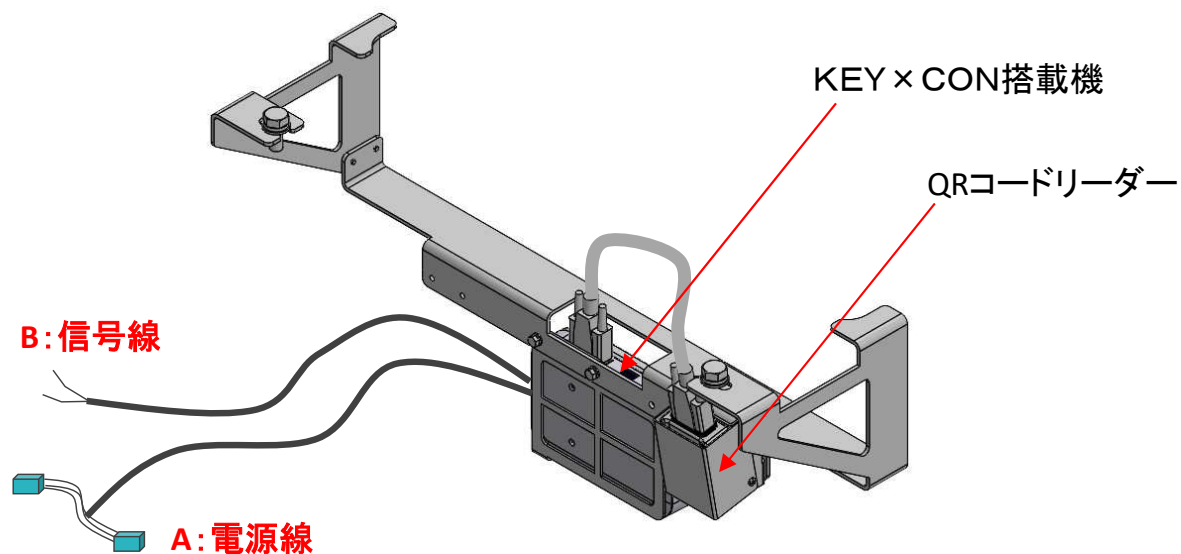


写真のキーカート上部より
ユニットを挿入します。
両サイドのフレーム穴で
ユニットを固定します



Thinking Logistics
MONOLIX

KEY×CON搭載機の配線接続

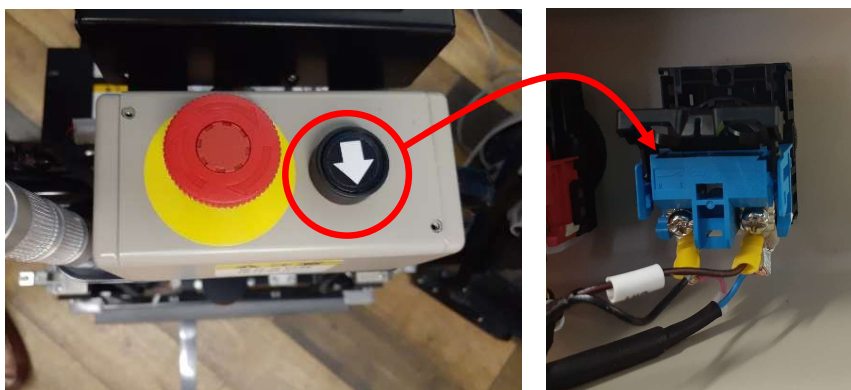


【キーカート前面のメロディーフォンのコネクタから電源を取る A:電源線】



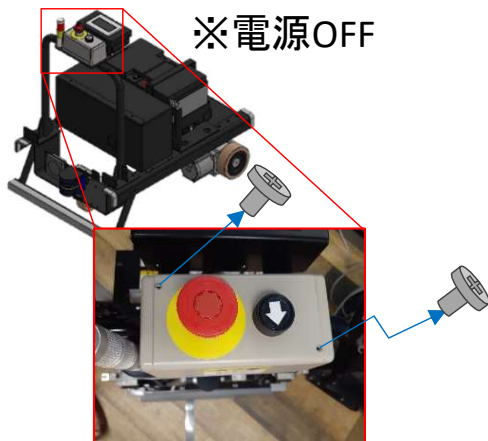
1. メロディーフォンの後のコネクタを外してください
 2. 外したコネクタの間にAの2股コネクタを割り込み取り付けます。
- ※500kg仕様は4PIN、1トン及びオプション仕様は6PINコネクタになります。

【信号線を起動・停止スイッチに接続します B:信号線】



※500kg仕様は写真のBOX 1トン及びオプション仕様は黒色のBOXになりますが、同じスイッチを使用しています。

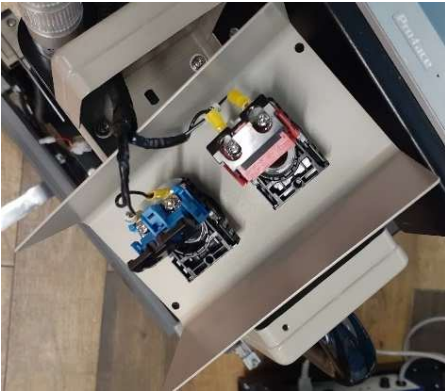
KEY×CON信号線を接続する



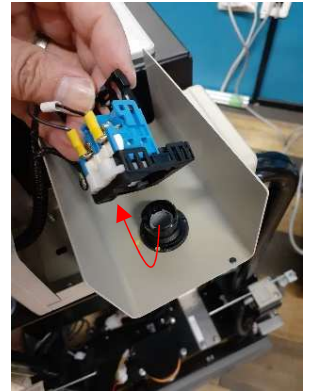
キーカート本体とKEY×CONを接続します

- ① キーカートの電源をOFFにします
- ② スイッチBOXのネジを外し、BOXの蓋を開けます
- ③ (表面の押しボタン部と端子台部を分離します)
- ④ KEY×CON配線をBOX内に通します
- ⑤ スイッチ端子台の+ネジを緩め、既存の配線と共に差し込みます(極性はありません)
- ⑥ ③をもとの位置に戻し、差し込みます
- ⑦ スイッチBOXの蓋を戻し、ネジを締め 完成です。

【表面の押しボタン部と端子台部を分離】※そのまま端子台接続の作業が可能な場合はスイッチを分離する必要はありません



スイッチの白い部分を押すと表面と分離します

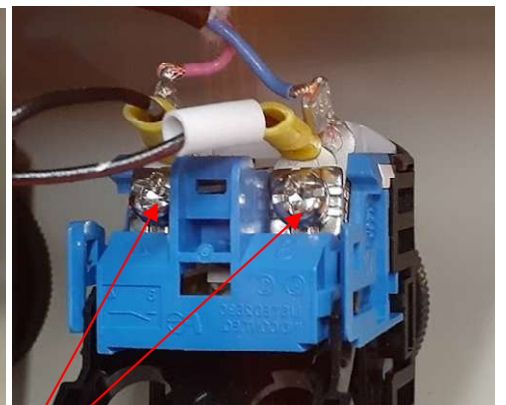


スイッチBOX側面

配線に極性はありません
左右どちらにつないでも大丈夫です

KEY×CONへ

B: 信号線



端子台の+ネジを緩め、Y型端子を差し込み
既存配線と一緒に締め込みます



Thinking Logistics
MONOLIX

1トン仕様/拡張オプション キーカートの場合

【ショートタイプ】

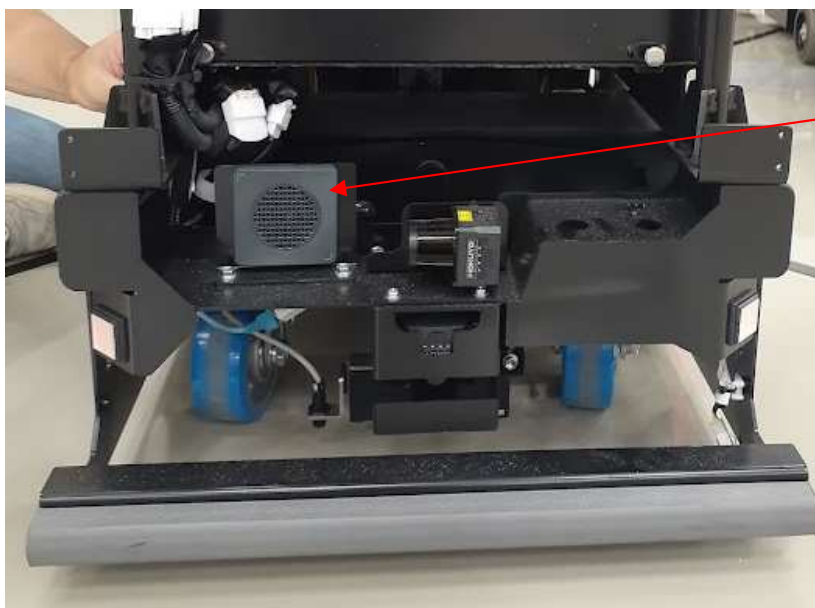


+ネジを外しBOXを開けます

キーカートのタイプ・オプション種類により起動・停止ボタンのBOX形状が異なります
KEY×CON発注時にキーカートのタイプ・オプションをご教授願います。
信号線を接続するスイッチはタイプに関わらず共通です。



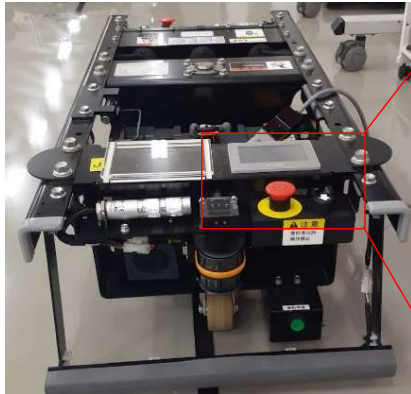
信号線を接続するスイッチ



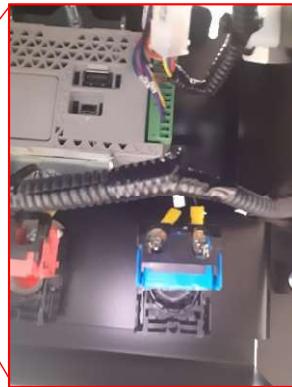
1トンタイプのメロディーフォン
6ピンのコネクターを分岐して
電源接続します。

1トン仕様/拡張オプション キーカートの場合

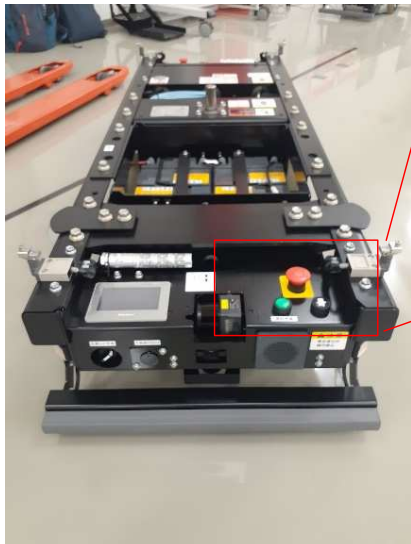
【基本タイプ】



500kg・拡張タイプ



スイッチ部を底面から見た状態



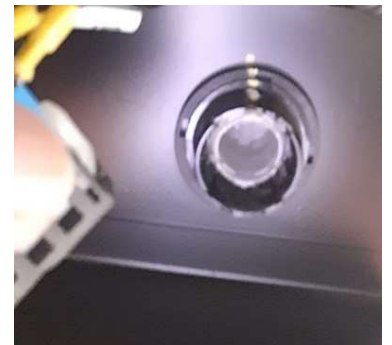
1トンタイプ



スイッチ部を底面から見た状態

キーカート基本タイプのスイッチはスイッチの裏側の端子台部分を外してから配線を行います。
配線方法は500kg・1トン・拡張の全タイプで同様です

スイッチを
裏側から取り外す



取り外して
配線を行います



Thinking Logistics
MONOLIX